

## さくらっこ便り 2022年 8月20日号

### さくらっこ広場通信 第103号

#### 夏を満喫して・・・

お久しぶり！・・・はじけるような笑顔と、元気な声があふれて、1か月ぶりに広場を開くことができました。

コロナの状況は相変わらず・・・というよりお盆をはさみながら増加のあり様で、帰省をためらわれたり、帰省をしても、遊ぶ場に困ったり、子どもたちにも大人たちにも、受難の夏が続きます。

でも、今日も、元気に12組33名の輝くさくらっこ達が少しでも暑さの和らいだこの保育室内外で、とことん遊びを展開してくれました。学生たちは1年生が3名（たくましく成長してきました！）、それに、今年初めて、入学を希望する高校生3名も参加してくれました。

久しぶりに福島に帰省したお友達も、（抗原検査をしてくださって！）参加してくれました。

また、なんと7月に生まれたばかりの赤ちゃんも、今日は参加してくれました。

世の中はどうしても、やっぱり、とことん遊べるさくらっこは、本当にすごい！！



今日は、小麦粉粘土で遊んでみようとして、1年生たちが準備しています・・・が、手がべとべとになったりしてたいへんです。かえって、高校生のほうが上手でした・・・苦勞のかいあって、これがすごい人気でした。



手が、べとべとになっても、粉をこねて作るのが面白いよね。食紅で色も付けます。



やあ、うれしいですねえ！東京から帰省中の M くん S くん・・・今朝抗原検査までして、パパと参加してくれました。前に小麦粉粘土をやった時は、粉と油とビーズをめちゃくちゃに入れて、学生が必死にそのあとを片付けましたが、今日は、なんとしっかり自分で考えた色を食紅を使って作っていました。Tシャツにも色が付いたけれど・・・ママ許してください。



なになに・・・おままごとの相談が、始まりました。ママたちも聞いてくれています。



この後、段ボールハウスに、どんどん道具を運び入れて、物語が続きました。お兄さんお姉さんたちが遊ぶのを見た R くんも、皆がいなくなってから、そっと段ボールハウスに入ってみましたよ。



Tくんは、毎回、木製汽車をきれいにつなげて遊びます。「ぼく、これ好きなんだあ！」と胸を張って教えてくれました。いいねえ！



そして、Hさん3兄弟になりました。お母さん、皆さんできてくださってありがとうございます！お兄ちゃんたちは、この道路を見事に組み立ててくれました。じっくり落ち着いて遊ぶ様子は、とても頼もしいです。



新しいことにもどんどん挑戦する、Tちゃんです。今日は、アイロンビーズを作り始めました。



土曜日のさくらっちは、初めて参加です。パパと一緒に、ずっとプールで遊んでいました。色とりどりのボールが、きれいですね。また来てください！



ママと赤ちゃんと3人で来てくれました。小麦粉粘土やら、お姉さんと一緒にトンゴもとれました。



見てください！ 本当に素敵な赤ちゃんコーナーです。皆寄ってきて、赤ちゃんを抱っこさせてもらいました。ママやお姉ちゃんも、ゆったりとお話ししながら遊んでくださいます。赤ちゃんも、周りの人を見ているのですね。私も、久しぶりに、授乳させてもらいましたよ。むろん哺乳瓶ですが・・・



ていうか、あの人だれですか？と、聞かれました。うちの事務長です。この後、子どもたちにまみれて、ネクタイが水浸しになりました。次に来るときは、ネクタイ外してください。



3人で砂場での真ん中に、水を入れたお椀を埋め込んでいます。

「よし、ここを水族館にしよう！」

魚のおもちゃを泳がせたりして、どんどんお話が続きます。



プールにボールを入れた後は、お姉さんにボールを網でキャッチしてもらって遊びが始まります。



さすが、しっかり者の年長さん3人。アイロンビーズの作品が仕上がりました。  
これを見た、小さいお友達が、次は絶対やりたいと張り切っていました。  
決めのポーズもすてきです。

お話に夢中で、5年生Hくんと、6か月のOちゃんが写っていませんでした。ごめんなさい。  
H君には、段ボールハウスの風通しをよくするために窓をつける手伝いをしてもらいました。  
どうもありがとう！みんな、また遊びに来てください！



<8月、9月の予定>

8月27日（土） 水遊びをしよう

9月24日（土） 秋の自然を楽しもう

御参加希望の方は、下記までメールでご連絡ください。

コロナ感染状況により、申し訳ありませんが、参加組数を制限させていただく場合があります。

<連絡先>

狩野奈緒子（桜の聖母短期大学） [naoko-k@ssjc.ac.jp](mailto:naoko-k@ssjc.ac.jp)